
OpenPNE インストールマニュアル

Version 1.0 (20071205)

at+link 専用サーバサービス

目次

| | |
|--|---|
| 1. このマニュアルについて..... | 2 |
| 2. 設定内容の確認..... | 3 |
| 3. OpenPNE パッケージの入手・ダウンロード・権限変更..... | 4 |
| 4. openpne ディレクトリの設定ファイル [config.php] の編集..... | 5 |
| 5. 公開ディレクトリの設定ファイル [config.inc.php] の編集..... | 7 |
| 6. MySQLの設定 | 8 |
| 7. セットアップモジュールの実行..... | 9 |

1. このマニュアルについて

この OpenPNE インストールマニュアルは、AT-LINK 専用サーバ・サービス（以降、at+link）が提供する Red Hat Enterprise Linux ES 4/5 用の参考手順書です。本マニュアルに関するサポートは行っておりません。あらかじめご了承ください。

- 必要な情報は公式サイト (<http://www.openpne.jp/>) からご覧ください。
- このマニュアルの設定例は次のとおりです。

| | |
|----------------------|---|
| MySQL のデータベース (DB) 名 | openpne_db |
| DB のユーザ名 | openpne_user |
| DB のパスワード | Sie#02dS |
| SNS の URL | http://www.example10.jp/sns/ |
| | https://www.example10.jp/sns/ |
| ENCRYPT_KEY | Je36edoYW3fc9f3eGws0e3KHHGed23547FicfgfaeWWdwrewkg |
| メールサーバのドメイン名 | mail.example10.jp |
| SNS 名 | at+link |
| 初期メンバーのメールアドレス | pr-info@at-link.ad.jp |
| 初期メンバーのパスワード | UiweWDrt |
| 管理用アカウント名 | pr-info |
| 管理用パスワード | fOWPEftv |

※ パスワードは適宜設定してください。

2.設定内容の確認

2. 設定内容の確認

1. 当サービス で標準インストールを行っている Red Hat Enterprise Linux(RHEL) には、MySQL が組み込まれています。インストールを行う前に、MySQL を起動しておいてください。なお、当サービスでは無料で MySQL の起動作業をお受けしております。
2. RHEL にはさまざまな MTA が組み込まれていますが、当サービスが標準で自動起動・設定を行っているのは sendmail です。そのため、このマニュアルも sendmail 対応となっています。その他、Postfix の rpm 版が組み込まれており、お客さまサイドの設定によりお使いいただけます（このマニュアルでは Postfix の設定方法はご案内しておりません。ご了承ください）。

3. OpenPNE パッケージの入手・ダウンロード・権限変更

1. 公式サイト (<http://www.openpne.jp/pne-downloads>) より最新版のファイルをダウンロードします。

※ 2007年12月5日現在の最新版はOpenPNE 2.10.1 です。



2. ダウンロードしたファイルをサーバ上にアップロードします (例: /home/homepage/).
3. アップロードしたファイルを解凍します。
[.tar.gz] ファイルの場合は、例1のとおり、また [.zip] ファイルの場合は、例2のとおりコマンドを実行します。その他、拡張子にあった解凍方法を実行してください

```
tar xvfz /home/homepage/OpenPNE-2.10.1.tar.gz
```

例 1 : tar.gz ファイルの場合

```
unzip /home/homepage/OpenPNE-2.10.1.zip
```

例 2 : zip ファイルの場合

い。

4. 解凍してできたディレクトリを別名で保存します。

```
mv /home/homepage/OpenPNE-2.10.1 /home/homepage/openpne
```

保存先はなるべくドキュメントルート直下以外の場所を指定してください。

5. [openpne] 配下のディレクトリのうち、公開ディレクトリの [openpne/public_html] をドキュメントルート配下に移動します。

```
mv /home/homepage/openpne/public_html /home/homepage/public_html/sns
```

6. [openpne/var] 配下の権限を設定します。

```
chmod -R 777 /home/homepage/openpne/var/
```

4. openpne ディレクトリの設定ファイル [config.php] の編集

4. openpne ディレクトリの設定ファイル [config.php] の編集

1. [openpne] 配下にある設定ファイルの編集作業を行います。

まず、設定ファイルのサンプルをコピーします。

```
cp /home/homepage/openpne/config.php.sample ¥  
/home/homepage/openpne/config.php
```

2. [config.php] を編集します。少なくとも後述する (a) ~ (d) の編集が必要です。編集後は必ず保存してください。

- a) OpenPNE にアクセスする URL を設定します。

```
【 7 行目 】  
define('OPENPNE_URL', 'http://www.example.com/OpenPNE/');  
↓  
define('OPENPNE_URL', 'ここに URL を入力します');
```

- b) データベースの情報を設定します。

```
【 13 行目 】  
'username' => '',  
↓  
'username' => 'ここに DB のユーザ名を入力します',
```

```
【 14 行目 】  
'password' => '',  
↓  
'password' => 'ここに DB のパスワードを入力します',
```

```
【 16 行目 】  
'database' => '',  
↓  
'database' => 'ここに MySQL データベース名を入力します',
```

4. openpne ディレクトリの設定ファイル [config.php] の編集

- c) データベースを暗号化するために必要なキーとなるフレーズを設定します。
56 文字以内の半角英数文字を使用し、できるだけわかりにくい文字列で設定してください。

```
【 16 行目 】  
define('ENCRYPT_KEY', '');  
↓  
define('ENCRYPT_KEY', 'ここに ENCRYPT_KEY を入力します');
```

- d) 携帯電話からメール投稿をさせる場合は、メールサーバの設定を行います。

```
【 26 行目 】  
define('MAIL_SERVER_DOMAIN', 'mail.example.com');  
↓  
define('MAIL_SERVER_DOMAIN', 'ここにメールサーバ名を入力します');
```

- e) SSL を利用する場合は、その URL を入力します。

```
【 157 行目 】  
define('OPENPNE_SSL_URL', 'https://sns.example.com');  
↓  
define('OPENPNE_SSL_URL', 'ここにメールサーバ名を入力します');
```

<<設定例 >>

| | |
|--------|---|
| 7 行目 | <code>define('OPENPNE_URL', 'http://www.example10.jp/sns/');</code> |
| 13 行目 | <code>'username' => 'openpne_user',</code> |
| 14 行目 | <code>'password' => 'Sie#02dS',</code> |
| 16 行目 | <code>'database' => 'openpne_db',</code> |
| 22 行目 | <code>define('ENCRYPT_KEY', 'Je36edoYW3fc9f3eGws0e3KHHGed23547FicfgfaeWWdwrewkg');</code> |
| 26 行目 | <code>define('MAIL_SERVER_DOMAIN', 'mail.example10.jp');</code> |
| 157 行目 | <code>define('OPENPNE_SSL_URL', 'https://www.example10.jp/sns/');</code> |

5. 公開ディレクトリの設定ファイル [config.inc.php] の編集

【 7 行目 】

```
define('OPENPNE_DIR', realpath('../'));  
↓  
define('OPENPNE_DIR', realpath('ここに相対パスを入力します'));
```

公開ディレクトリ配下にある [config.inc.php] を編集します。

[config.inc.php] からみて、[openpne] 配下の [config.php] への相対パスを指定します。

```
vi /home/homepage/public_html/sns/config.inc.php
```

<< 設定例 >>

```
7 行目 define('OPENPNE_DIR', realpath('../../openpne'));
```

※ この例を設定する場合、ドキュメントルートが [/home/homepage/public_html] ではなく [/var/www/html/] であれば、[/var/www/] に [/home/homepage/openpne] へのシンボリックリンクを行います。

```
ln -s /home/homepage/openpne /var/www/
```

6. MySQLの設定

1. MySQL からアカウント設定を行います。

```
mysql -u root
create database データベース名 character set utf8;
grant all on データベース名.* to ユーザ名@localhost identified by 'パスワード';
¥q
```

<< 設定例 >>

```
mysql -u root
create database openpne_db character set utf8;
grant all on openpne_db.* to openpne_user@localhost identified by 'Sie#02dS';
¥q
```

※ パスワードは適宜設定してください。

2. MySQL に SQL 文を挿入します。

OpenPNE には設定を行うための SQL ファイルが 2 つ用意されており、このファイルを実行することで必要なテーブルが作成されます。

- a) 以下のコマンドを入力し、MySQL のバージョンを確認します。

```
rpm -q mysql
```

- b) [openpne/setup/sql/README.txt] をよく読み、[openpne/setup/sql/] 以下のどのディレクトリの SQL ファイルを実行するかを確認し、実行します。

<< 例 : MySQL が 4.1 系の場合 >>

```
mysql -u root --default-character-set=utf8 openpne_db < ¥
/home/homepage/openpne/setup/sql/mysql41/install/
install-2.10-create_tables.sql

mysql -u root --default-character-set=utf8 openpne_db < ¥
/home/homepage/openpne/setup/sql/mysql41/install/
install-2.10-insert_data.sql
```

7. セットアップモジュールの実行

7. セットアップモジュールの実行

1. ブラウザの「アドレス」欄に、次の URL を入力します。
公開ディレクトリのあと、"?m=setup"を追加してください。

```
http://ドメイン名/sns/?=setup
```

OpenPNEセットアップ

必ず下記の設定をおこなってからセットアップを実行してください。

- setup/sql/mysql4x/install-2.10-create_tables.sql の実行
- setup/sql/mysql4x/install-2.10-insert_data.sql の実行
- config.php の設定

一度、セットアップを実行した後でこのページを表示することはできません。
セットアップをやり直したい場合はデータベースを空にしてからこのページへアクセスしてください。

| SNS名 | |
|--|--------------------------|
| SNS名 | <input type="text"/> |
| 初期メンバー | |
| 初期メンバーのログイン情報の設定をします。 プロフィールやその他の設定項目はログイン後に設定してください。 | |
| PCメールアドレス | <input type="text"/> |
| パスワード | <input type="password"/> |
| パスワード(確認) | <input type="password"/> |
| 管理用アカウント | |

2. SNS 名・管理用アカウント・初期ユーザの設定を行います。
必要事項を入力し終わったら、[セットアップ実行]をクリックします。

| | |
|----------------|-----------------------|
| SNS 名 | at+link |
| 初期メンバーのメールアドレス | pr-info@at-link.ad.jp |
| 初期メンバーのパスワード | UiweWDrT |
| 管理用アカウント名 | pr-info |
| 管理用パスワード | fOWPEftv |

3. 次の画面が表示されればインストール完了です。

OpenPNEセットアップ

セットアップが完了しました。

より詳細なサイトの初期設定は、管理画面の「SNS設定変更」メニューから行うことができます。

- [ログインページへ](#)
- [管理画面へ](#)
- [PNEオーナーズSNSに登録](#)

Powered by OpenPNE v2.10.1

4. 管理画面から管理者権限でログインし、必要な設定を行います。

`http://ドメイン名/sns/?=admin`

ログイン前の画面

at+link 管理画面 【サイト確認】

管理用のアカウント名とパスワードを入力してください。

■ アカウント名

■ パスワード

次回から自動的にログイン

ログイン後の画面

at+link 管理画面 【サイト確認】

メンバー管理
画像・書き込み管理
統計情報
デザイン
SNS設定
お知らせ・規約設定
管理画面設定
ログアウト

| | | |
|--|---|--|
| SNS情報 総メンバー数 1人 (前日登録 0人) 総コミュニティ数 0 アダクション率 100.00% 平均ログイン数 0.00人 今日の日記件数 0件 (前日0件) | OpenPNEからのお知らせ 12/04 SNS設定変更のログサービス提供についてのお知らせ 11/21 OpenPNE 10.11リリースのお知らせ 11/21 OpenPNE 2.8のリリースのお知らせ 11/07 OpenPNE 2.11.11リリースのお知らせ 10/30 OpenPNE 2.10がリリースのお知らせについて 目次 | PNEオーナーズSNSのご案内 PNEオーナーズSNSは OpenPNEを使ったSNSのオーナーのみが参加できるSNSです。 PNEオーナーズSNSに 新規登録 ログイン <hr/> SNSに広告を載せてみませんか <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">  22000 広告掲載 参加SNS募集中! </div> <p style="font-size: x-x-small;">SNSオーナーは広告主をつなぐ 広告やリンクサービス・アドリクティブ ならいま 参加SNS募集中!</p> <hr/> おすすめのウィジェット <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; text-align: center;">  Tello </div> |
|--|---|--|

7. セットアップモジュールの実行

5. 設定完了後、OpenPNE のログインページを開きます。



以上で設定完了です。お疲れさまでした。